

受付番号

13

許可番号

大歯医倫 第 110981 号

研究課題名

唾液・口腔粘膜擦過組織に含まれる血管老化関連遺伝子の同定

研究責任者

本田 義知

申請者

本田 義知

研究終了日

2020 年 3 月 31 日

所属

中央歯学研究所

所属

中央歯学研究所

職名

准教授

職名

准教授

申請の概要

血管老化は、循環器病、脳卒中、認知症、心不全などに繋がらうる。しかし、血管老化の測定には、高額な機器が必要であり、簡便な診断は存在しない。一方、mRNA 発現解析検査は採血サンプルを用いて行われるが、侵襲性に問題がある。本研究は、非侵襲性の唾液及び口腔粘膜擦過組織内に含まれる血管老化遺伝子を同定することを目的とする。なお、血管老化に関連しうる候補遺伝子はデータ・ベース (Expression array 等) から導き出した mRNA を用いる。満 65 歳以上の対象者 10 名 (男女は問わない) から唾液、口腔粘膜擦過組織、血液 (対照) を採取する。採取された唾液、口腔粘膜組織、血液を mRNA Isolation Kit を用いて mRNA を抽出し逆転写酵素によって cDNA を合成する。リアルタイム PCR 法およびデジタル PCR 法によって血管老化候補遺伝子の発現を定量する。本研究によって、唾液・粘膜組織に存在する血管老化関連バイオマーカー (mRNA) が同定されれば、簡便かつ非侵襲的な血管老化診断法の開発に繋がらうる、将来的には、循環器病、脳卒中・認知症・心不全などの予測方法の開発に道を開きうる。